



松 明

(平成30年9月発行・隔月発行) 2018 vol.5



P4 「サマーショートボランティア」から

福島県地域医療体験研修について

管理課長 葛 西 幸 治

福島県内では、医学生の皆さんに地域医療への理解をより深めていただくために、各自治体や病院が主体となって地域医療の現場を実際に「見て」「聴いて」「感じる」ことができる地域医療体験研修を県内8地域で行っています。当院では平成30年7月31日(火)に須賀川市・鏡石町・天栄村・玉川村コースのプログラムとして施設見学と意見交換会が行われ福島県立医科大学3年生中心に10名の医学生が参加されました。

当院の中心機能である重症心身障がい・脳神経内科病棟の見学にあたっては、診療・看護・介護の状況について学んでいただきましたが、実際に現場を見ることで

様々なことを感じていただいたようです。病棟見学の後に当院杉浦副院長との懇談の場を設け、地域医療・脳神経内科医療の現状、当院の役割、今後の展望などのお話しに対してたくさんの質問がありました。活発な意見交換が行われている様子から、この度の研修は皆さんにとってとても良い経験になったように思います。

この地域医療体験研修は平成28年度から開催され今年で3回目となりますが、当院としては将来の地域医療を担っていただく医学生の皆さんの糧になるように継続していきたいと考えておりますので、今後とも関係各所の皆様にはご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



本号のご案内

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------------|
| ● 福島県地域医療体験研修について …………… 1 | ● 看護部だより 平成30年度「高校生の1日看護体験」を実施して…… 5 |
| ● 病院祭のお知らせ …………… 2 | ● 新人研修 静脈注射(静脈留置針) …………… 5 |
| ● 今年も「福島病院祭」開催します!! …………… 3 | ● 感染管理認定看護師の紹介 …………… 6 |
| ● 看護学校だより 基礎看護学実習Ⅰ-Ⅱの実習を終えて … 3 | ● 健康プラザ 深呼吸について …………… 6 |
| ● 療育だより バスハイキング〜カラオケ〜 …………… 4 | ● 地域医療連携室だより 登録医のご紹介 太田メディカルクリニック … 7 |
| ● サマーショートボランティアスクール …………… 4 | ● 外来診察室の集約 …………… 7 |
| | ● 外来担当医表 …………… 8 |

納得の医療で地域や社会に貢献

病院理念

福島病院では「納得の医療」で地域や社会に貢献を理念として掲げ、職員一同、●人間として対等な患者さんの目線に立ち、●分かり易い説明を行い、同意を得た上で、●安全・安心で質の高い、患者さんやご家族を始め、地域社会の方々、勿論病院職員など誰にでも納得していただける医療の提供を常に心掛けております。

国立病院機構福島病院

第11回

病院祭

笑顔花咲く 福島病院

10月20日 土 10:30~14:00
雨天決行
ところ:福島病院内

体験
コーナー



体験型スタンプラリー (先着プレゼントあります。)

チアダンス



クラブスチアリーダース

販売
コーナー



やきそば、パン、くたもの

吹奏楽



須賀川桐陽高校吹奏楽部さん

キッズ
コーナー



口笛ショー



高木満理子さん

『納得』の医療で地域や社会に貢献



Fukushima National Hospital
独立行政法人国立病院機構

福島病院

今年も「福島病院祭」開催します!!

管理課 庶務係（病院祭実行委員会事務局） 齊 藤 直 美

今年のテーマは「笑顔花咲く 福島病院」。現在、病院祭実行委員を中心に病院職員が一丸となって、地域の皆さんや患者さんそして家族の皆さんに楽しんでいただけるイベントになるよう、各担当に分かれて鋭意準備にとりかかっているところです。

今年も、全て屋内でのイベント開催となっております。メインステージでは、院内保育園児のダンス、吹奏楽、チアダンス、そして、昨年も出演いただきました、口笛世界大会（女性の部）で日本初の2連覇を果たした高木満理子さん（レッドベコーズ）の口笛ショーが行われます。おもちゃの広場では、作成コーナーや布紙芝居などが行われます。その他に、キッズコーナーでは、スーパーボールすくい・水ヨーヨー・綿あめなどを無料で提供、販売コーナーでは、トン珍（焼きそば・中華丼など）、玉木屋パン、橋本農園（くだもの）等が販売する予定です。

外来待合エリアでは、アロマハンドマッサージや顕微

鏡等の体験コーナーを実施します。また、今年も会場全体を使い「スタンプラリー」を企画しており、全て完成した際には先着順で景品を用意しております。

この機会にぜひ福島病院祭にお越し下さい。多数のご来場をお待ちしております！



昨年の病院祭から

看護学校だより

基礎看護学実習Ⅰ—1の実習を終えて

附属看護学校 15 回生 遠 藤 綾 香

7月26日（木）、福島病院の6病棟で基礎看護学実習Ⅰ—1の実習をさせていただきました。今回の実習目的は、病棟・病室の構造や機能を知り、環境の変化が患者さんにどのような影響を及ぼしているかについて学ぶことです。病棟内の設備や環境について担当の看護師さんに説明していただき、病室内の温度や湿度、明るさ、ベッドの高さや出入り口の広さなどの計測を行いました。看護師さんはとても優しく、私たちの質問や疑問などにも一つ一つ丁寧に答えてくださいました。私たちが疑問に思うことにはきちんとした理由があり、意味があることを教えていただきました。

温度や湿度、明るさはどの病室もほぼ規定値で保たれているため、徹底されていることがわかりました。6病棟は現在、重症心身障がい児（者）病棟ですが、以前は違う診療科の病棟だったため、トイレの広さや洗面所などは重心の方が使用するには狭く感じました。一人ひとり車いすの形や大きさが異なる為、出入り口は広いほうが、接触などの危険もなく安全に移動できると思いました。個室には観察用カメラが設置されていました。患者さんのプライバシーは守られるのかと思いましたが、着

替えや排泄などは見えないようにカメラの映らない死角やカーテンで隠せるようになっていました。患者さんのプライバシーを守りつつ、安全を守れるよう工夫がされていることがわかりました。

今回の実習で、様々な職種の人が協力し、患者さんがより快適に、さらに安全安楽に過ごせるように工夫をしていることがわかりました。また、プライバシー管理がいかに大切であるかを学びました。知識や技術は勿論ですが、患者さんの気持ちを理解し、患者さんの心に寄り添い、支えることができる看護師になりたいと改めて感じました。この実習で学んだことを次の実習で生かし、自分の経験知にしていきたいです。



重症心身障がい病棟の患者さんを対象に行っているバスハイキング。7月18日（水）にカラオケに行ってきました。今回はビッグエコー須賀川店へお邪魔いたしました。

カラオケ店へ向かう車内では、いつもと違う雰囲気に対し緊張した面持ちの方、歌う曲をあれこれ考えてうきうきしている方などさまざまでしたが、これから始まるカラオケに期待が高まっている様子が感じられました。カラオケ店へ到着すると、さっそく各部屋に分かれてカラオケタイム。

事前に考えていた歌いたい歌を何曲も熱唱したり、マラカスやタンバリンを曲に合わせて鳴らしたり・・・どの部屋も大盛り上がり！他の患者さんやご家族が歌う歌を聞いて、新たに好きな曲を見つけられた方もいたようです。

予定していた1時間半があっという間に過ぎて名残惜しい様子もありましたが、普段病院で行っている療育活動とは異なる、カラオケ店でしか味わえない雰囲気や

音響の中でご家族や職員とともに歌うことができて皆充実した表情でした。

今後もバスハイクや病院祭等の行事が予定されています。それらのイベントや日々の活動を通して、これからもいろいろな楽しみを感じたり発見をしたりしていけたらと思います。



今年度も、須賀川市社会福祉協議会主催の「第30回サマーショートボランティアスクール」を受け入れました。8月8日（水）、夏休み中の市内の高校生10名が参加しました。

開校式の後に、看護と療育についてそれぞれ講義を行い、「車いす乗車体験」、「おしぼりたたみ体験」、「重症心身障がい病棟の見学」で午前中のメニューが終了しました。

午後は、「院内見学」、「スノーズレン体験」、「集団療育活動」といったメニューでした。院内見学では、「普段見ることのできない、病院のバックヤードを見ることができた」という感想が聞かれました。また、集団療育活動では、チーム対抗「アイスクリームリレー」と称して、ボランティアの生徒参加型の活動を展開しました。風船をアイスクリームに見立て、画用紙で作成したコーンでリレーするというゲームです。風船アイスがアンバランスなうえに、「横やり」ならぬ「横からうちわ」で邪魔

するスタッフもあり、バランス感覚とチームワークが求められました。

参加者の中には、「看護師を希望している」という生徒もあり、全体的にも意識が高く、気持ちよく受け入れることができました。また、高校生にとっては進路の参考になることから、地域への貢献という意味でも継続したいですね。



看護部だより

平成30年度「高校生の1日看護体験」を実施して

看護部 副看護部長 滝口 佐知子

8月1日（水）、高校生を対象に、看護の仕事が人々の生命を守る大切な仕事であると同時に、将来看護師となって働いた時のイメージを持つことができ、看護への関心を深めてもらうことを目的に、1日看護体験受け入れを行いました。

福島県内の女子高校生5名を迎え、白衣に身を包みすっかり看護師の仲間入りという雰囲気の中、午前中は重症心身障がい児（者）病棟において、看護師の1日の仕事に密着してもらいました。どのように患者さんの情報を得ているか、多職種とのカンファレンスでの情報共有場面などを見学し、チームで患者さんを支援していることについて真剣に見聞きしながら学んでいました。副看護師長達は、重症心身障がい児（者）病棟のやりがいや看護観をていねいに生徒に伝えてくれました。

午後は内科・脳神経内科病棟での体験を通し、患者さんとコミュニケーションをとるなど、実際に看護を体験してもらいました。技術体験では、副看護師長が指導役

となり、採血等の演習モデルを使用して模擬体験を行い、将来の看護師像をイメージできていたようです。

今回の看護体験を通して、高校生からは「自分の夢が明確なものになり将来は看護職に就きたい」との意見が聞かれました。

私たち看護師も、高校生のきらきらしたまなざしに触れて、より質の高い看護を提供していこうと認識を新たにしました。



看護部だより

新人研修 静脈注射（静脈留置針）

研修担当 看護師長 大平 由利子

8月2日（木）に上記の実技研修を行いました。点滴を持続滴下するための留置針は長時間血管内に留置することを目的としたもので、①身動きにもしなやかに対応するプラスチック針とガイドのための内針の二重構造になっている、②針の長さが長い、③内針とプラスチック針の間に段差がある等の特徴があり、刺入の際には技術が必要になります。その他にも、長時間点滴するのに適した血管の選択や内針を抜き去る時の注意点、固定方法と修得することはいろいろあり、一つ一つ真剣な表情で取り組んでいました。

架空の患者さんを設定し、処方された注射薬を電子カルテで確認する場面から演習をはじめましたが、電波の受信状況が思わしくなくパソコンの画面がなかなか展開しないなどのハプニングもあり、序盤からハラハラさせられました。

集合研修では、モデル人形で“針を留置・固定する”ことを演習しましたが、今後は各病棟でプリセプターや

先輩看護師と手順を振り返り、先輩方の腕（血管）を借りて3回合格するまで生体で練習します。その合格を経て後、患者さんへの技術提供と順番を踏んでいきます。治療上必要なこととは言え刺されることは痛いもの、精進して技術を積み、患者さんに安心していただけるよう先輩看護師の皆さん指導をよろしくお願いいたします。



感染管理認定看護師の紹介

管理課 庶務係 齊 藤 直 美

この度、感染管理認定看護師に認定された、高橋雄司副看護師長をご紹介します。

認定看護師とは、看護現場でのケアの質の向上を図ることを目的に、特定の看護分野において、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護実践のできる看護師として

日本看護協会に認定された看護師の事です。その中でも、高橋副看護師長は、「感染管理認定看護師」という専門分野の認定看護師になります。今後の院内感染対策に大いに活躍されることでしょう。

では、高橋副看護師長より一言どうぞ！



昨年10月から6か月間の認定看護師教育機関での研修を終え、感染管理認定看護師として感染管理に携わることとなりました。

感染管理認定看護師の役割は「病院感染の予防と拡大の防止」で、患者さんはもちろんその家族、医療従事者や病院に関わる全ての人が対象であり、施設自体も対象に入ります。現場の課題や問題点など感染対策チーム（ICT）メンバーや現場と協力しながら、標準予防策の徹底や感染対策の知識・技術の向上と維持に努めてまいります。

感染管理認定看護師（副看護師長）
高橋 雄 司



健康プラザ

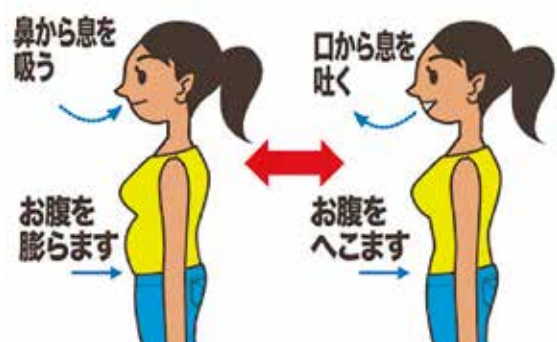
深呼吸について

リハビリテーション科 作業療法士 西 野 壽 美

私たちは、仕事や家事・育児など活動する中で、「喜怒哀楽」を感じながら生活を送っています。脳科学の研究により、『脳内物質やホルモンの増減によって人の感情が作られていること』が分かってきています。人間の体は、自律神経により興奮を高める「交感神経」・落ち着きを促す「副交感神経」によって、体の調子が整えられています。人間の感情として、交感神経は「アドレナリン（怒り）」等が作用します。この神経に関係する気分は、「怒り」「興奮」「イライラ」等です。一方、副交感神経は、「ドーパミン（幸福）」等の作用があります。この神経に関係する気分は、「のんびり」「落ち着き」「リラックス」「癒やされる」ことです。

日常生活が時間に追われると、気分が落ち着かなくなります。こんな時は、深呼吸を行うことが効果的です。深呼吸によって、交感神経から副交感神経が優位になり、興奮を静めて気分を落ち着かせることができます。深呼

吸の方法は、鼻からゆっくりと息を吸います。そして、腹部を膨らませるように深く息を吸い込みます。息を吐くときは、鼻からゆっくりと息を全て吐き出します。深呼吸は、時間や場所を選ばずに行えます。時間の合間に、試してみたいかがでしょうか。



地域医療連携室だより

登録医のご紹介 太田メディカルクリニック



洗練された目を引く建物、それは須賀川市諏訪町にある『太田メディカルクリニック』です。2010年10月、お父様の太田医院を継承しリニューアルオープンいたしました。院内はホテルを思わせる上質な空間が広がります。

院長の太田昌宏先生は、日本内科学会認定総合内科専門医・日本内分泌学会認定専門医です。アメリカ留学や急性期病院勤務のご経験を活かされ、トータルリスクマネージメントをモットーに、地域住民の健康を支えております。

『最善、最新、最良の医療』『心癒される医療』『病気になる医療』『高度先進医療』この4つを患者様に約束し、心のこもった温かい医療を提供しております。

- 診療科目：
 - ・内科（日本内科学会認定総合内科専門医）
 - ・循環器内科
 - ・呼吸器内科（睡眠時無呼吸症候群：SAS ネットワーク登録施設、禁煙治療認定施設）
 - ・内分泌内科（日本内分泌学会認定専門医）

●〒962-0847 福島県須賀川市諏訪町5

お問い合わせ・ご相談はお気軽にどうぞ



0248-75-2343

診察時間

	月	火	水	木	金	土
8:30～12:00	●	●	休診	●	●	●
14:30～18:00	●	●	●	●	●	休診

休診日

日曜日・祝日 水曜日午前・土曜日午後休診



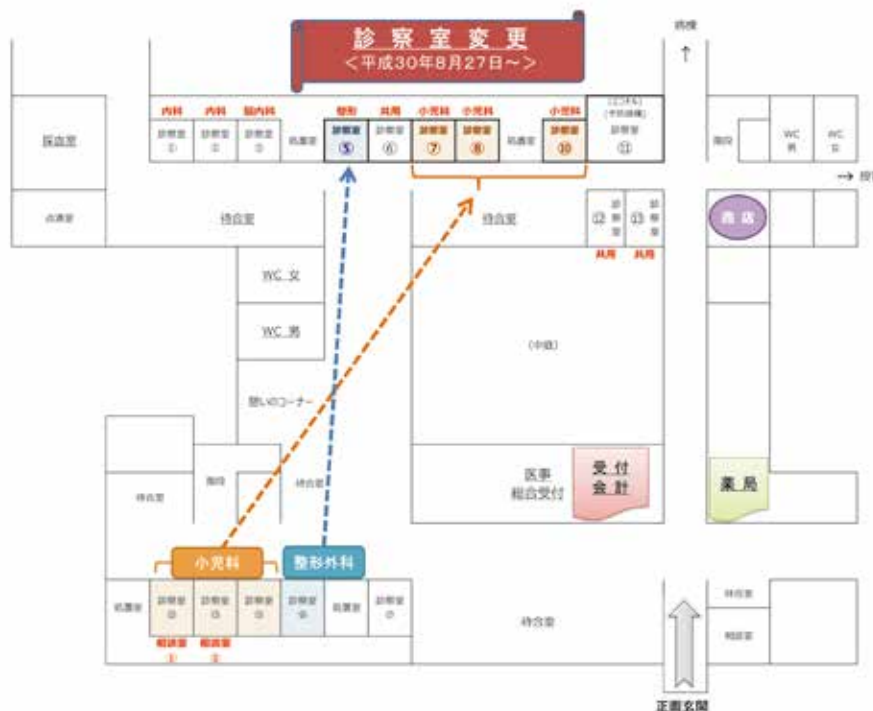
外来診察室の集約

看護部 外来看護師長 佐々木 清子

当院の外来診察室は2ヶ所に分かれていましたが、外来診療体制の変更に伴い、1ヶ所に集約することとなり、8月24日(金)に引っ越しを行いました。

総合受付の近くだった「整形外科」と「小児科」を、平成29年4月から使用しなくなった産婦人科の診察室に移動することによって、全診療科を1ヶ所で管理することができるようになり、スタッフの配置も効率的に行うことができるようになりました。

スタッフ一同より一層の診察環境整備に努めて参りますので、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



●外来担当医表●

外来担当医は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【平成30年9月1日より】

区 分	月	火	水	木	金
内 科 1	安 田 千 尋	安 田 千 尋		大 戸 齊 ※	安 田 千 尋
内 科 2	佐 藤 由 紀 夫 (第1・3)				
検 査				安 田 千 尋	
脳 神 経 内 科	伊 藤 英 一 (予約制)	根 本 和 夫 (予約制)	伊 藤 英 一 (予約制)	根 本 和 夫 (予約制)	杉 浦 嘉 泰 (予約制)
小 児 科	石 井 勉 (2・4) 福 島 医 大	氏 家 二 郎 勉	廣 瀬 千 穂	氏 家 二 郎	河 原 田 勉
専 門 外 来 (発達小児クリニック)		氏 家 二 郎 勉			河 原 田 勉
専 門 外 来 (小児神経外来) ※	平 山 恒 憲 (第2)			石 井 希 代 子 (1・3・5) 加 藤 朝 子 (2・4)	
専 門 外 来 (小児循環器外来)			桃 井 伸 緒 (第2・4)		
小 児 専 門 外 来			予 防 接 種 (午後)		
整 形 外 科	古 川 浩 三 郎 (予約制)	古 川 浩 三 郎 (予約制)	古 川 浩 三 郎 (予約制)	古 川 浩 三 郎 (予約制)	古 川 浩 三 郎 (予約制)
小 児 外 科				清 水 裕 史	
脳 神 経 外 科		福 島 医 大 (第2・4)			

※小児神経外来は再来のみとなります。

※大戸斉先生の診療日についてはお問い合わせください。

●外来受付時間は8:30～11:00までです。急患については随時受付いたします。

●外来担当医表は平成30年9月1日時点のものです。その後担当医が変更になっている場合もありますので、当院ホームページ、院内掲示等をご確認下さい。

●専用ダイヤルができました●

診療のお問い合わせ・ご相談 (月～金 8:30～17:15)

診 療 の 予 約 ・ 変 更 等 (月～金 13:00～17:00)

専用ダイヤル 0248-75-2259

●編集後記●

今年は猛暑に見舞われた夏でしたが、ここ最近ではめっきり涼しくなって、秋のおいが感じられます。そう、秋といえば、福島病院祭！です。今年も、色々な催し物をたくさん準備しています。きっと花咲くような笑顔で楽しめる病院祭になること間違いなし！
(編集委員 S)



Fukushima National Hospital
独立行政法人国立病院機構

福島病院

〒962-8507 福島県須賀川市芦田塚13番地
☎0248-75-2131 (代表)

<http://fukushima-hosp.com/>